

令和2年度 有明の丘研修 第2期 実施状況

1. 各コースの修了者数等のまとめ

コース			定員	申込者数	受講確定数	修了者									
コース名	講義 (オンデマンド)	演習 (リアルタイム)				うち女性	国		都道府県		市区町村		その他		
								うち女性		うち女性		うち女性		うち女性	
全コース合計			600	1554	600	504	67	71	18	91	10	320	38	22	2
①防災基礎	1/8～1/24	1/28	60	259	60	54	12	7	1	11	2	35	9	1	0
②災害への備え	1/25～2/7	2/10	60	233	60	50	7	5	0	9	2	34	5	2	0
③警報避難	1/18～1/31	2/4	60	172	60	54	4	10	2	9	0	33	2	2	0
④応急活動・資源管理	2/8～2/21	2/25	60	178	60	48	4	3	0	9	1	34	3	2	0
⑤被災者支援	2/8～2/21	2/26	60	144	60	49	12	0	0	9	4	39	8	1	0
⑥復旧・復興	1/25～2/7	2/12	60	83	60	47	4	6	1	15	1	24	1	2	1
⑦指揮統制	2/15～2/28	3/4	60	123	60	47	5	10	3	9	0	26	2	2	0
⑧対策立案	2/15～2/28	3/3	60	151	60	50	6	4	2	8	0	34	3	4	1
⑨人材育成	2/1～2/14	2/17	60	108	60	50	4	9	3	6	0	31	2	4	0
⑩総合監理	1/18～1/31	2/3	60	103	60	55	9	17	6	6	0	30	3	2	0

※内閣府OJT研修生は派遣元の所属で集計

※「その他」は、指定公共機関に所属している者を計上

2. 人的ネットワークの構築

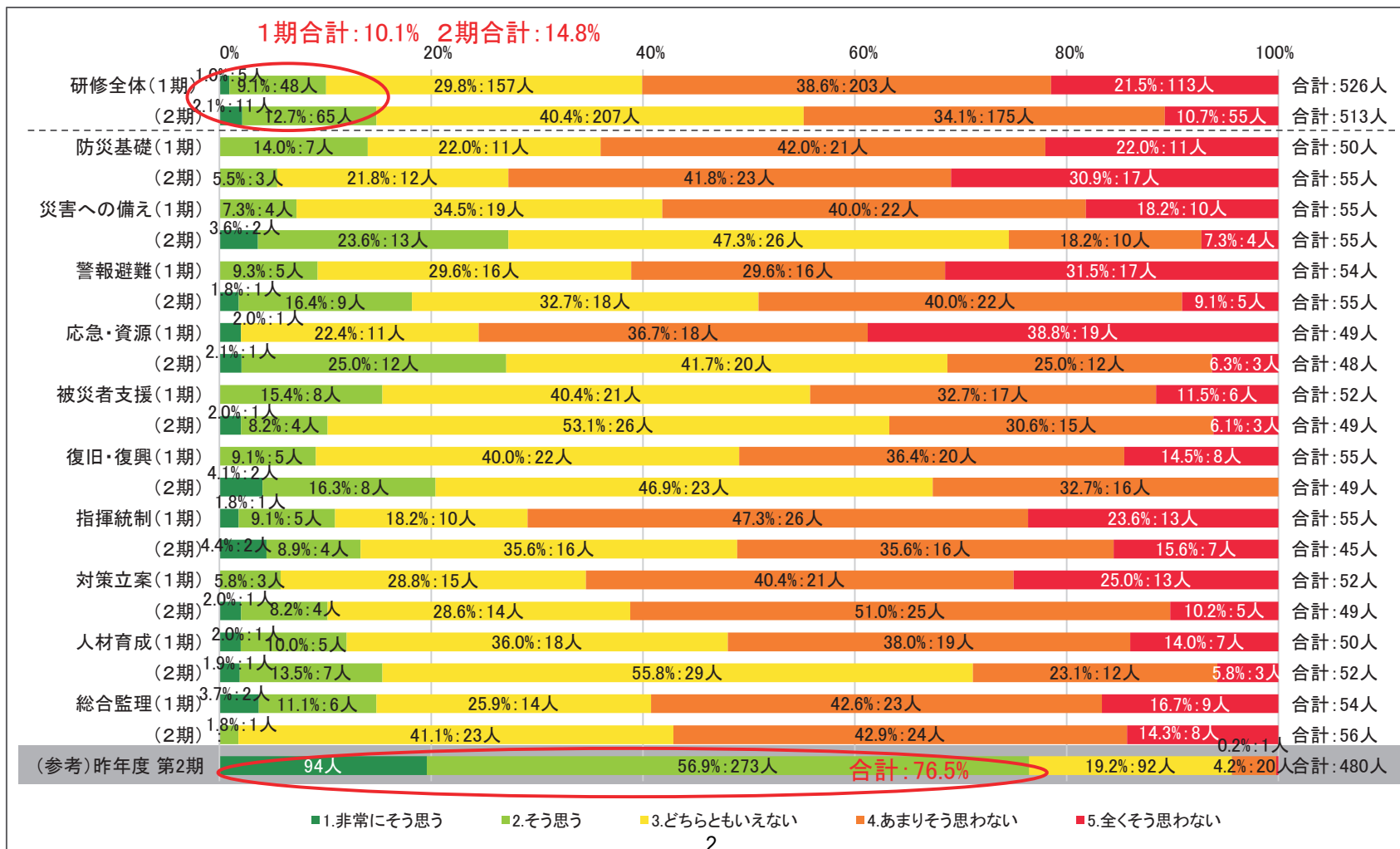
(1) 人的ネットワークに関するアンケート結果（受講者）

今年度の研修全体の1期では、「非常にそう思う」「そう思う」が10.1%に対し、2期は14.8%と改善がみられる。コース別に1期と2期を比較すると、全体的に「非常にそう思う」「そう思う」の合計が増えている、かつ、「あまりそう思わない」「そう思わない」の合計が減っているコースが多いことから、人的ネットワークの構築の取組みの見直しによって改善が図られたといえる。

● 受講者の人的ネットワークの構築状況

人的ネットワークを作ることができましたか？

※2期は3/10時点のデータで集計



2. 人的ネットワークの構築

(2) 人的ネットワークに関するアンケート結果（講師・コーディネーター）

講師からは、事前の対面での信頼関係の構築が重要であり、前回より効果があったと感じた方が多かった。

コーディネーターからは、受講生の名簿配布やオンラインでの交流会、資料提供を促すことが有効ではないかとの意見があった。一方、交流会の参加者が少ないため方法の見直しの必要性や、初対面での交流の効果が不明なため時間を追ってその後の効果評価が必要とする意見もあった。

● 講師意見

講義の撮影やリアルタイム演習について、気づいた点や改善点などがあればお書きください。
※人的ネットワークの構築に関する意見を抜粋

<人的ネットワークを構築する方法案>

- ・ リアルタイム演習は、事前のリモート対面（交流会・アイスブレイキング等）で信頼関係がすでにあるとやりやすくなり、対面の場合以上に重要で、かつ対面研修との教育効果の差が少なく、前回より高い効果を感じた（6人）
- ・ あらかじめグループリーダーなどを仮という形で決めた効果か、スムーズに討議が始まっていたと感じた
- ・ テーマ別情報交換の取り組みは良く、今後も継続しても良いと思った
- ・ オンデマンドの講義開始後に交流会をオンラインでやり、同時受講の仲間を知ることが、ネットワーク形成につながる“リアルタイム”体験になったように思う

<オンライン研修での人的ネットワーク構築の課題>

- ・ 気づきを深めたり、テーマについて深く考えるには、対面研修の方が勝っており、リアルタイム研修は、広く浅くという感じ
- ・ 任意参加の意見交換をテーマ別で演習前に実施したが、参加者が思ったより少なく、参加には何らかの躊躇する理由（積極的に発言することへのためらい）があると推察される
(事前に質問があった点への回答にした方がよかったかもしれない。)
- ・ 振り返りのためのディスカッションの時間が短く、受講者も消化不良だと思われ、もう少し長い時間で各自の考えをより共有でき、今後に向けた意識喚起ができたのではないか

● コーディネーター

人的ネットワークの構築について、気づいた点、改善点などがあればお書きください。

<オンライン研修での人的ネットワーク構築のかだい効果>

- ・ かなり遠方からの参加者も散見され、オンライン開催のメリットもあった
- ・ 講義開始直後に、受講生の名簿を配って交流会をオンラインで開催したことは、有効であった
- ・ 研修を通じて2件の取組み事例紹介（データ提供）があった。こうした資料提供を促すことも、人的ネットワークの構築に役立つと考える

<オンライン研修での人的ネットワーク構築の課題>

- ・ 午前中に実施したお悩み相談会は、参加者が少なく、方法を変える必要があると認識している。
- ・ Webでの限界か、初対面での交流の効果が不明で、時間を追って、その後の効果評価が必要。

